

2023(令和5)年 1月10日(火) 14037号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
ヴィレッジリバー南森町3階E号
TEL: 06-6353-7831
FAX: 06-6353-7832
MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
WEB: https://homenikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
6か月 38,880円 6か月 46,200円



銅建値は3万円引き上げの117万円

1月の月内建値平均は116万6,800円

JX金属は6日、電気銅建値を3万円引き上げの117万円にすると発表、同日より実施した。1月の月内建値平均は116万6,800円。

6日に入電した直近のLME銅相場前場売値が8,420.00ドル。6日の東京市場の米ドルTTSレートは134.74円。この値で換算した採算価格は、113万4,500円。建値と採算価格から見た諸掛りは3万5,500円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

8月…	1110(1) 1090(3) 1110(8) 1140(12) 1110(16) 1140(19)	
	1160(23) 1170(26)	平均1129.5
9月…	1140(1) 1120(5) 1160(7) 1190(9) 1210(13) 1180(15)	
	1170(21) 1130(26)	平均1158.5
10月…	1150(3) 1170(5) 1190(17) 1170(20) 1190(24) 1200(27)	
		平均1178.9
11月…	1170(1) 1250(7) 1230(9) 1250(14) 1220(16) 1190(18)	
	1170(22) 1160(28)	平均1202.1
12月…	1190(1) 1200(8) 1190(14) 1180(19) 1160(21)	平均1185.0

2023年

1月…	1140(4) 1170(6)	平均1166.8
-----	-----------------	----------



黄銅削粉買値は18円 引き上げの838円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は6日、黄銅削粉買値を18円引き上げの838円と発表した。

今月1回目の改定。2023年1月の月内買値平均は836.1円。



1月前半の減摩合金価格を発表 フジメタル工業

フジメタル工業は、1月前半の減摩合金算定価格を改定、5日より適用。新算定価格は次の通り(ホワイトメタルIS規格品、500キロ以上の大口、キロ当たり円、カッコ内は前回比)。

【ホワイトメタル】

◇1種…	4,155円(▲ 50)	◇2種…	4,040円(▲ 55)
◇2種B…	3,980円(▲ 50)	◇3種…	3,915円(▲ 55)
◇4種…	3,450円(▲ 45)	◇5種…	3,305円(▲ 40)
◇6種…	2,495円(▲ 35)	◇7種…	1,235円(▲ 20)
◇8種…	1,090円(▲ 25)	◇9種…	950円(▲ 15)
◇10種…	930円(▲ 20)		

【棒半田】

錫60%…	2,870円(▲ 30)	錫50%…	2,495円(▲ 25)
錫40%…	2,120円(▲ 25)	錫30%…	1,750円(▲ 15)

【原料】

錫…	3,885円(▲ 45)	アンチモン…	1,675円(▲ 110)
----	--------------	--------	---------------

銅…	1,174円(▲ 16)	鉛…	356円(▲ 2)
亜鉛…	460円(▲ 24)	砒素…	2,550円(-)

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売 亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃4-14-3
電話 06-6471-2531~5
FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花2-4-5
電話 03-3618-2351~2



銅合金地金標準販売価格を決定 近畿青銅会

近畿青銅会は12月の銅合金地金標準販売価格を発表した。各種品目の標準販売価格は次の通り。(単位：キログラム当たり円、カッコ内は前回比)

◇青銅BC1種	1,235円 (◎ 10)
◇青銅BC2種	1,550円 (◎ 10)
◇青銅BC3種	1,630円 (◎ 10)
◇青銅BC6種	1,335円 (◎ 15)
◇青銅BC7種	1,450円 (◎ 15)

◇黄銅YBSC3種	1,110円 (◎ 5)
◇鉛青銅LBC3種	1,575円 (◎ 10)
◇りん青銅PBC2種	1,650円 (◎ 10)

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

非鉄金属市況・需給動向11月報告 金 大幅利上げ観測から安値推移 JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(細野哲弘理事長)がこのほど発表した11月の金・白金族市況動向報告によると、金は、利上げペースの鈍化観測やドル安進行、米10月経済指標の悪化により、一時1,800US\$/ozをにらむ展開となった。

■金市況動向

①米FBIの利上げ継続示唆で一時的下落も、米経済低迷等で上昇：1,648.9US\$/ozでスタート。2日、米連邦準備制度理事会(FRB)のPowell議長が、利上げ停止の議論は時期尚早、政策金利の最終到達点が従来想定よりも高くなるとの見通しを発表すると、3日に当月最安値の1,624.7US\$/ozをつけた。翌4日、米失業率が3.7%と前月3.5%より悪化したことなどを受け反発。さらに5日の中国国家衛生健康委員会によるゼロコロナ政策堅持の表明を受け、上昇基調となった。その後は8日の米中間選挙を控え一時様子見ムードが広がったが、10日発表の10月米消費者物価指数(CPI)が0.4%と予想(0.6%)を下回り、米10年債利回りが一時3.8%に急低下、ドル安も進行したことで、11日は対前日比40US\$/oz近く上昇した。

②米FBIの利上げペース鈍化予想で横ばい：前週高値の反動から上値が抑えられ、15日発表の米生産者物価指数(PPI)が前年比8.0%、前月比0.2%と予想(8.3%、0.4%)を下回り、FBIの利上げペースが緩むとの思惑などでドル安進行も加わり、16日の当月最高値は1,778.1US\$/ozに留まった。17~18日、FBI高官のインフレ抑制に向けた追加利上げの必要性に関する言及が相次ぎ米長期金利が上昇、また新型コロナが流行している中国での需要減少などで下落基調となった。24日の米連邦公開市場委員会(FOMC)では今後の利上げペースの減速を示唆され、24日に1,750US\$/ozを超え、1,756.6US\$/ozで越月した。

■白金族(PGM)

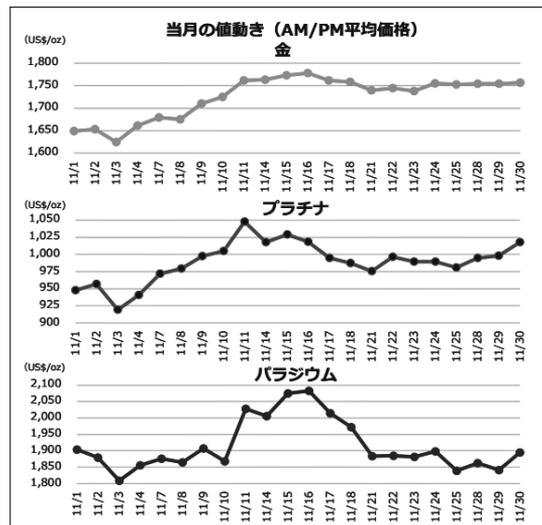
①プラチナ市況：947.5US\$/ozでスタート、3日に当月最安値の919.5US\$/ozをつけたが、金同様に上昇し、プラチナは11日、当月最高値の1,047.5US\$/ozを

つけた。最大生産地である南アで夏を控えて計画停電が行われ、1,000US\$/oz前後の高値で推移したが、半導体不足による自動車生産低迷で上値は抑えられ、1,018.0US\$/ozで越月した。

②パラジウム市況：1,904.0US\$/ozでスタート、3日に当月最安値の1,809.0US\$/ozをつけた。15日、ロシアのウクライナ侵攻を巡り、隣国ポーランドにミサイル着弾との報道を受け、露宇関係の緊張が意識され16日に当月最高値の2,083.0US\$/ozをつけたが、北大西洋条約機構(NATO)がミサイルは宇宙のものと発表、その後は下落基調となり、1,895.0US\$/ozで越月した。

③Amplats社(南ア)：2022年第3四半期のPGM総生産量、前年同期比6%減の1.05百万oz。電力会社Eskomの計画停電、Amandelbult鉱山のインフラ閉鎖、Mogalakwena鉱山の品位低下などが原因も、Mototolo・ジンバブエUnki鉱山の生産堅調で一部相殺。(10月27日)

④Magna Mining社(加)：Sibanye-Stillwater社の子会社Lonmin Canada(Loncan)社の発行済み全株式を合計16mC\$で買収。Loncan社の資産にはDenisonニッケル・銅・PGMプロジェクト(ON州Sudbury)を含む。(7日)





一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA)

会長 時田 隆仁

2023年 年頭所感

年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

2022年は、デジタル技術の積極活用とポストコロナに向けた活動再開により、オンラインとオフラインのバランスが図られ始めた1年となりました。そのような中で、JEITAはデジタル技術を提供する企業と利用する企業の双方が名を連ねるデジタル産業の業界団体として、新しい働き方、新しい暮らし、新しい社会の実現に向けて取り組んでまいりました。

デジタル技術によって、今後、解決が期待される社会課題の最たるものは「カーボンニュートラル」であり、企業が事業を継続するためには、デジタルを活用した「グリーントランスフォーメーション」が重要です。カーボンニュートラルの実現に向け、JEITAでは、業種・業界の枠を超えて環境分野のデジタル化や新たなビジネスモデルの創出を旨とす「Green x Digitalコンソーシアム」を2021年に立ち上げ、昨年末より、サプライチェーン上のCO₂排出量の算定、可視化に向けた実証実験を開始しました。本年は、さまざまな企業が持つ排出量データの可視化・連携のためのルール形成や実現方法の仕組みを構築することで、カーボンニュートラルの実現に向けた事業環境の整備を推進します。

このように、社会課題の解決、さらには経済の発展のためには、先端テクノロジーの活用が不可欠です。Web3.0や量子コンピューティング、メタバースなど、続々と生まれる新たな先端テクノロジーは業種・業界を問わず、社会のあらゆる分野での応用が期待されている一方、社会に実装して価値を創出するためには利用者の理解や受容性の向上、またユースケースの創出などが強く求められます。

その社会実装に向けて、JEITAが主催するCEATECも重要な役割を果たしたいと考えています。CEATECは「テクノロジーで社会を豊かにすること」を掲げる総合展示会として、先端テクノロジーが社会をどのように変えていくかを披露・発信する場であり、2023年

は10月17日から20日までの4日間、幕張メッセにて開催を予定しております。

JEITAはCEATECに集う各産業のビジネスパーソン、政・官・民のキーパーソン、そして次世代を担う学生など多くの皆様と、未来の社会と一緒に考え、先端テクノロジーの社会実装を促進したいと考えております。多くの方のご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。

先行きが見通しづらい情勢が国内外で続いています。より強靱で柔軟な社会の構築、そして世界に先駆けたSociety 5.0の実現を旨とし、日本の社会経済、そして地球の未来のために、使命を果たすことに変わりはありません。政府をはじめ関係各所と密に連携しながら、会員の皆様とともに、積極的に事業を推進してまいりますので、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年は卯年です。大きな飛躍の年になることを心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

非鉄金属全般

 岡田商店

代表 岡田 兼典

580-0046

大阪府松原市三宅中4-20-14

電話：072 (289) 8936 (代)

ファクス：072 (289) 8937

故銅市況

6日朝入電の海外相場は、LME (ロンドン金属取引所) 銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,209.00ドルより211.00ドル高の8,420.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,236.00ドルより125.50ドル高の8,361.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,237.00ドルより201.00ドル高の8,438.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,252.00ドルより122.50ドル高の8,374.50ドル。COMEX (ニューヨーク商品取引所) 銅相場の3月限は、前営業日の374.05セントより8.05セント高の382.30セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の2月限は、前営業日の6万5,040元より930元安の6万4,110元。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(1月6日更新)

直納問屋筋によるロット物 (5トン前後) の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1014~1019、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは979~984、並銅は944~954、込銅 (高品位 = 約97%) は934、セパは660~665。コーペルは要り用筋で601、それ以外は586ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋611、それ以外581~591どころの値頃。並青銅鋳物削粉は826~831どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が994~1014、上銅新くずが959~979、普通上銅が934~954、2号銅線が926~946、並銅が924~944、込銅(94-97%)が872、込銅(90-93%)が874、下銅が424~474、セパが625~660、コーペルが541~586、黄銅棒地が536~581、黄銅削粉が531~576、黄銅ラジが496~504、交叉ラジが544~601、黄銅銅鋳物が531~538、送りが287~306、上青銅鋳物が823~843、並青銅鋳物が803~818、上青銅鋳物削粉が818~838、並青銅鋳物削粉が793~813どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (12月後半)

2S=225円 ~245円、63S=209円 ~260円、アルミホイール(1P)=126円~240円、ビス付サッシ=100円~109円、エンジンコロ=105円~113円、込合金(機械鋳物)=101円~109円、缶プレス(ソフト)=66円~76円。

関西地区 (12月後半)

2S=208円~210円、63S=210円~245円、印刷版=200円~205円、アルミホイール(1P)=191円~204円、ベースメタル=149円~153円、機械鋳物=106円~109円、ダライ粉=90円~93円、ビス付サッシ=88円~123円、缶プレス=83円~88円。

6日の東京為替市場TTSレートは、前日の133.16円より1.58円の円安ドル高、1ドル=134.74円。6日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,420.00ドル。この値と6日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の113万1,000円より4万1,000円高の117万2,000円。この日、電気銅建値は117万円に引き上げられた。

為替動向

5日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0090ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0510ドル~1.0520ドルで推移した。

5日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続落した。前日と比べ0.80円の円安ドル高、1ドル=133.35円~133.45円で取引を終えた。

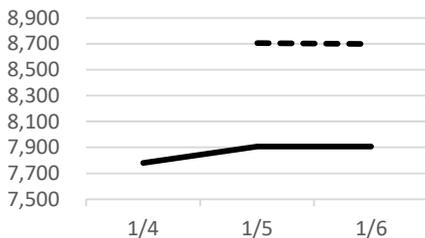
6日早朝の東京外国為替市場でも円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.91円の円安ドル高、1ドル=133.39円~133.40円で推移した。円は対ユーロでは上昇。1ユーロ=140.38円~140.40円で推移した。



金銀山元建値週間推移

1月4日~1月6日

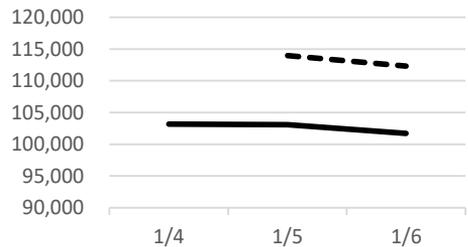
金山元建値週間推移



	1/4	1/5	1/6
--- 金小売	8,705	8,705	8,699
— 金建値	7,779	7,906	7,907

12月平均	建値	小売
金(¥/g)	7,828.61	8,643.57
銀(¥/kg)	102,960	113,690

銀山元建値週間推移



	1/4	1/5	1/6
--- 銀小売	113,960	113,960	112,310
— 銀建値	103,170	103,080	101,710



LME銅相場は大幅に反発 直物終値は8,361.5ドル
 中国需要の先行きに期待感も強いドルが相場の重荷に
 COMEX銅相場も反発 SHFE銅相場は続落
 LME非鉄相場はまちまち アルミ直物終値は2,222.95ドル



6日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、1月5日入電の8,209.00ドルより211.00ドル高の8,420.00ドル。3営業日ぶりの反発で2.57%高。この週0.39%の上伸。1月に入って0.39%の上伸。3か月物の前場売値は、1月5日入電の8,237.00ドルより201.00ドル高の8,438.00ドル。3営業日ぶりの反発で2.44%高。この週0.45%の上伸。1月に入って0.45%の上伸。LME公認倉庫の現地1月4日銅在庫は、前日の8万8,575トンより800トン減の8万7,775トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、1月限が、1月5日入電の373.95セントより7.85セント高の381.80セント。7営業日ぶりの反発で2.10%高。この週0.33%の上伸。1月に入って0.33%の上伸。2月限は、1月5日入電の374.20セントより8.05セント高の382.25セント。6営業日ぶりの反発で2.15%高。この週0.33%の上伸。1月に入って0.33%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、1月限が、1月5日入電の6万5,020元より840元安の6万4,180元。6営業日の続落で3.45%安。この週3.02%の下落。1月に入って3.02%の下落。中心限月に当たる2月限は、1月5日入電の6万5,040元より930元安の6万4,110元。6営業日の続落で3.62%安。この週3.04%の下落。1月に入って3.04%の下落。

錫はまちまち

LME錫相場の前場売値は、直物が、1月5日入電の2万5,250.00ドルより150.00ドル安の2万5,100.00ドル。4営業日ぶりの反落で0.59%安。この週1.21%の上伸。1月に入って1.21%の上伸。3か月物の前場売値は、1月5日入電の2万5,135.00ドルより横ばいドルの2万5,135.00ドル。この週0.94%の上伸。1月に入って0.94%の上伸。LME公認倉庫の現地1月4日錫在庫は、前日の3,025トンより20トン減の3,005トン。

鉛は下落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、1月5日入電の2,331.00ドルより32.50ドル安の2,298.50ドル。3営業日ぶりの反落で1.39%安。この週1.56%の下落。1月に入って1.56%の下落。3か月物の前場売値は、1月5日入電の2,267.00ドルより24.00ドル安の2,243.00ドル。2営業日の続落で1.10%安。この週1.67%の下落。1月に入って1.67%の下落。

LME公認倉庫の現地1月4日鉛在庫は、前日の2万5,150トンより750トン増の2万5,900トン。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、1月5日入電の2,977.00ドルより63.00ドル高の3,040.00ドル。3営業日ぶりの反発で2.12%高。この週0.50%の上伸。1月に入って0.50%の上伸。3か月物の前場売値は、1月5日入電の2,950.00ドルより64.00ドル高の3,014.00ドル。6営業日ぶりの反発で2.17%高。この週0.80%の上伸。1月に入って0.80%の上伸。

LME公認倉庫の現地1月4日亜鉛在庫は、前日の2万7,750トンより1,950トン減の2万5,800トン。

アルミも反発 アルミ合金は下落 北米特殊はまちまち

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、1月5日入電の2,250.00ドルより20.00ドル高の2,270.00ドル。4営業日ぶりの反発で0.89%高。この週3.83%の下落。1月に入って3.83%の下落。3か月物の前場売値は、1月5日入電の2,287.00ドルより17.00ドル高の2,304.00ドル。4営業日ぶりの反発で0.74%高。この週3.68%の下落。1月に入って3.68%の下落。

LME公認倉庫の現地1月4日アルミ在庫は、前日の44万2,425トンより万5,925トン減の43万6,500トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、1月5日入電の2,170.00ドルより75.00ドル安の2,095.00ドル。2営業日の続落で3.50%安。この週1.32%の下落。1月に入って1.32%の下落。3か月物の前場売値は、1月5日入電の2,225.00ドルより75.00ドル安の2,150.00ドル。下落して3.37%安。この週1.15%の下落。1月に入って1.15%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、1月5日入電の2,012.00ドルより3.00ドル高の2,015.00ドル。2営業日の続伸で0.70%高。この週4.05%の下落。1月に入って4.05%の下落。3か月物の前場売値は、1月5日入電より横ばいの2,110.00ドル。この週0.48%の上伸。1月に入って0.48%の上伸。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、1月5日入電の2万9,750.00ドルより975.00ドル安の2万8,775.00ドル。2営業日の続落で7.77%安。この週5.42%の下落。1月に入って5.42%の下落。3か月物の前場売値は、1月5日入電の3万0,000.00ドルより1,140.00ドル安の2万8,860.00ドル。2営業日の続落で7.94%安。この週5.53%の下落。1月に入って5.53%の下落。

LME公認倉庫の現地1月4日ニッケル在庫は、前日の5万5,164トンより132トン減の5万5,032トン。

LME公示価格(US\$)／1月5日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,420.00	25,100.00	2,298.50	3,040.00	2,270.00	2,095.00	2,015.00	28,775.00
	前営業日比	211.00	▲ 150.00	▲ 32.50	63.00	20.00	▲ 75.00	3.00	▲ 975.00
先物	公示価格	8,438.00	25,135.00	2,243.00	3,014.00	2,304.00	2,150.00	2,110.00	28,860.00
	前営業日比	201.00	0.00	▲ 24.00	64.00	17.00	▲ 75.00	0.00	▲ 1,140.00

海外非鉄金属相場

(1月6日 入電・現地 1月5日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金) and price movements (前場, 後場) including current prices and changes from previous days.

Table for 北米特殊アルミ合金 (North American Special Aluminum Alloy) showing prices for 1, 2, 3, 4, and 5 month terms.

Table for ニッケル (Nickel) showing current price and changes from previous days.

NYコメックス相場 (NY Comex Market)
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table for NY Comex market showing prices for Gold (金), Silver (銀), Platinum (プラチナ), and Palladium (パラジウム) across different terms.

採算価格 (Calculation Price)
プレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for 採算価格 (Calculation Price) showing prices for LME (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル) and COMEX (銅) in Yen.

フリー・マーケット

■米国生産者価格 (地金)

Table for US Producer Prices (Silver) showing prices for EH社 and HH社.

■NY相場

Table for NY Market showing prices for copper and #2 copper wire.

■ロンドン相場 (ドル)

Table for London Market (Dollars) showing prices for various metals like Antimony, Bismuth, Cadmium, etc.

■KLT M 錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table for KLT M Tin (MYR/KG) showing market status, prices, and exchange rates for 5th and 6th days.

■LME在庫 (トン)

Table for LME Inventory (Tons) showing stock levels for Copper, Tin, Lead, Zinc, and Aluminum.

■上海在庫 (トン)

Table for Shanghai Inventory (Tons) showing stock levels for Copper, Aluminum, Zinc, and Nickel.

■LMEプレマーケット (ドル)

Table for LME Pre-Market (Dollars) showing prices for Copper, Tin, Lead, and Aluminum.

■上海相場

Table for Shanghai Market showing prices for Copper, Zinc, Lead, and Nickel.

※6日のKLT Mは入電がありません。

Table for 元・円 = 19.72 showing prices for LME and COMEX metals in Yen.

非鉄金属製品相場

(1月6日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)		
銅小板2.0ミリ	◎ 1470	◎ 1430	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F		
建築用0.3ミリ	◎ 1520	◎ 1480	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6	56~58	
銅大板2×1×2	◎ 1600	◎ 1630	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0	99.5~102	
銅管(ベース)	◎ 1690	◎ 1630	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	104~107	
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 1600	◎ 1570	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0	152~155	
銅棒25ミリ	◎ 1380	◎ 1400	軽圧品			I V		
銅条1.5×100	◎ 1435	◎ 1445	アルミ箔0.007ミリ	1125	1145	1.6mm	31.9~33.9	
銅線0.9ミリ	◎ 1460	◎ 1460	// 小板1ミリ	760	775	5.5sq	87~92.5	
銅帯6×50	◎ 1390	◎ 1400	// 大板1ミリ	740	765	14sq	217~231	
銅平角線	◎ 1660	◎ 1630	// 5052板	795	815	CV-T		
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1210	◆ 1215	// 6061板	1325	1345	600V 3C×38	1654~1758	
// 0.3ミリ	◎ 1240	◆ 1245	// 2017板	1250	1375	600V 3C×60	2547~2707	
黄銅大板2×1×2	◎ 1360	◆ 1395	// 線3ミリ	740	760	600V 3C×100	4279~4548	
黄銅管	◎ 1745	◆ 1695	// 快削棒50ミリ	960	980	6kV 3C×38	2653~2815	
復水器用黄銅管	◎ 1715	◆ 1665	// 合金棒50ミリ(17S)	945	960	6kV 3C×60	3705~3931	
黄銅棒快削25ミリ	◎ 975	◎ 1070	// 合金棒50ミリ(56S)	900	920	CVV (関西~関東)		
六角棒	◎ 1005	◎ 1100	貴金属(一般小口向け)			3C×2	129~132	
四角棒	◎ 1035	◎ 1130	白金(グラム)	◆ 5065		4C×2	173~177	
鍛造用	◎ 1015	◎ 1110	パラジウム(グラム)	◆ 8481		6C×2	246~252	
ネーバル	◎ 1115	◎ 1210	金(グラム)	◆ 8699		7C×2	281~288	
高力	◎ 1115	◎ 1210	銀(キログラム)	◆ 112310		合金鉄 11月輸入単価 (CIF)		
黄銅線6ミリ	◎ 1385	◆ 1395	レアメタル輸入価格 11月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有	243	
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1585	◆ 1605	金属ケイ素(99.99%未満)	491		// その他	266.4	
黄銅条1.5×100	◎ 1205	◆ 1230	モリブデン酸化物	3917		フェロシリコン55%以上	324	
リン青銅板一般用1.0ミリ	2630	2820	タンタル	75327		フェロクロム4%以上炭素含有	290.8	
// バネ用0.3ミリ	2860	3060	マグネシウム	516		フェロモリブデン純分60%以上	4557	
リン青銅棒25ミリ	2800	3010	コバルト	7571		フェロバナジウム	3591	
リン青銅線3ミリ	3100	3310	インジウム	28021		フェロニッケル33%未満	767.1	
洋白板一般用1.0ミリ	3910	4060				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326	
// バネ用1.0ミリ	4060	4220						

減摩合金	1月5日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	◆ 4155
2種	◆ 4040
3種	◆ 3915
4種	◆ 3450
5種	◆ 3305
7種	◆ 1235
8種	◆ 1090
9種	◆ 950

銅合金地金	1月5日発表
(標準価格) 大阪	
BC 1種	◆ 1225
2種	◆ 1535
3種	◆ 1615
6種	1335
7種	◆ 1435
YBSC 3種	◆ 1095
LBC 3種	◆ 1565
PBC 2種	◆ 1635



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(1月6日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%) 36,000 ~ 39,000(1)			
非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込			高値	安値	高値	安値		
1号銅線	◎1054	◎1049	電気銅	◎1133	◎1128	◎1135	◎1130	山元建値 電気銅 1170(6) 金 7,907(6)
2号銅線	◎1012	—	電気亜鉛	436	430	436	430	() 実施日 電気鉛 369(4) 銀 101,710(6)
上銅(新切)	◎1025	◎1019	蒸留亜鉛	424	418	424	418	電気亜鉛 448(4) 錫(99.99%) 4,600(4)
雑ナゲット	◎883	◎879	再生ダイカスト亜鉛2種	337	331	337	331	
並銅	◎967	◎948	再生亜鉛(98%)	294	288	294	288	
下銅	◎948	◎920	電気鉛	350	347	350	347	
銅削粉	◎942	◎923	再生鉛1号	330	320	326	321	
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	335	331	331	327	
新切黄銅セバ	◎762	◎773	錫1号	◎3600	◎3550	◎3600	◎3550	
コーベル	◎730	◎731	アンチモン	1650	1600	1650	1600	
黄銅棒地	◎728	◎719	ニッケル(メッキ用)	3950	3900	3950	3900	
黄銅削粉	◎722	◎715	コバルト	6700	6400	6700	6400	
並黄銅	◎692	◎659	セレニウム	3100	2900	3100	2900	
黄銅ラジエター	◎571	◎559	ビスマス	1500	1400	1500	1400	
交叉ラジエター	◎643	◎613	カドミウム	600	550	600	550	
黄銅鑄物	◎697	—	マグネシウム合金	470	450	470	450	
山送り(55%)	◆375	—	アルミ地金99.70%	◎345	◎341	◎347	◎343	
上青銅鑄物	◎821	—	アルミ二次地金99%	828	823	828	823	
並青銅鑄物	◎819	◎795	〃 90%	508	503	508	503	
上青銅鑄物削粉	◎814	—	アルミ二次合金ADC12	429	424	432	427	
並青銅鑄物削粉	◎804	◎780	鑄物用C2BS	456	451	454	449	
新切リン青銅(仲間)	—	◎1034	青銅合金地金3種	◎1575	◎1565	◎1650	◎1640	
〃 (鑄物)	◎935	—	〃 6種	◎1295	◎1285	◎1330	◎1320	
リン青銅削粉	◎853	◎833	ハンダ錫60%	◆2795	◆2755	◆2815	◆2785	
新切洋白(電子材)	◎865	◎840	〃 50%	◆2430	◆2380	◆2450	◆2420	
新切亜鉛	225	225	〃 40%	◆2130	◆2070	◆2085	◆2055	
ダイカストくず	190	190	減摩合金2種	◆4000	◆3970	◆4005	◆3975	
亜鉛ドロス	169	180	〃 4種	◆3410	◆3385	◆3415	◆3385	
上鉛	150	148	〃 7種	◆1180	◆1130	◆1180	◆1130	
電池素鉛ケース込	30	30	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		90	85	
活字鉛	135	132		〃 グライ粉		75	70	
新切アルミ1級	260	254		高耐食ステンレスSUS316		250	250	
新切サッシ1級	260	252		耐熱ステンレスSUS310		450	450	
新切合金1級	245	232		13クローム 新切		23	24	
機械鑄物1級	190	197		ハイス 9種		255	255	
ビス付サッシP	221	212						
合金削粉P	135	141						
込ガラP	125	130						
カン・バラ	183	169						

非鉄金属材料相場面

PW:nikkin202301